

謹賀新年

働きやすい職場、働きがいある職場を

中央執行委員長・森井 康生

全国の組合員のみならず、新年明けましておめでとうございます。

さて、少し前のことになりましたが、労働組合に対して「既得権益にしがみつくと抵抗勢力」との言われぬ攻撃がありました。

もちろん、労働組合も時代に合わせて変えていかなくてはならない点もあります。しかし、職場で働く仲間を守るという点はどうも時代であるところを揺るぎない使命です。

経済産業省当局は、経済局の若手職員の本省出向について、「政策企画立案・算プロセス作業に携わること、ネットワークを広げること」のため重要であること



丹頂鶴 (連合通信社提供)

述べています。私たちがそれ自体に反対するものではありません。しかし、OJ いるものであるべきです。

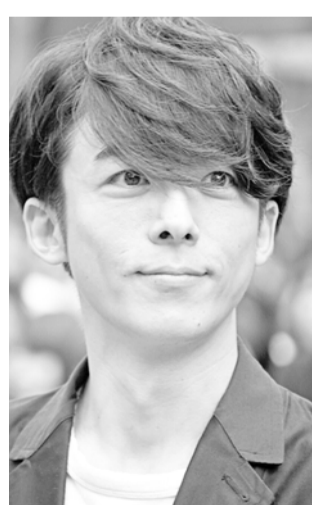
また、当然ながら出向者全員が元気に経済局へ戻ることは当局も組合も一致するところではあります。全経済が出向見直しを求め続けた結果、メンターやトレーナーの配置が進むなど一定改善されて来ましたが、引きつづき充実したものになるよう、取り組んで行きます。出向者だけではなく本省内の働き方に関しては、本省支部が開設した相談窓口を協力していきます。

働き方改革は重要ですが、幹部・管理職による働かせ方こそ改革が必要であることから、レクスの必要性、資料作成、レク時間、短時間で回答を求める発注などについても、皆さんからのこ

いからです。女の子の場合は、結婚すると相手の家からお金ももらえるので、現地の大人らと児童婚させられているケースも多い。女性や子どもがモノ扱いはされる、こう



森井 康生



(連合通信社提供)

「政次ロス」 快進 撃つづく注目株

俳優 高橋一生さん

高橋さんが演じたのは、主人公・井伊直虎の家臣、小野政次役。政次が直虎の身代わりに処刑された際には、ファンの間で「政次ロス」現象が起きたほど。彼の死を悼むCD(「鶴のうた」)が発売されたのは、大河ドラマ史上異例のことでした。

もともと、「人気急上昇」はテレビの世界に限定した話。実は、高橋さんの俳優キャリアは長く、1990年9歳の時に映画「ほしをつぐもの」でデビューしています。演劇の世界でも、鴻上尚史さんや蛭川幸雄さん

多いと聞いています。2人に1人ががんになる時代。人の「痛み」にもう少し優しい社会になってほしいですね。少子化対策にしても、有効なのは、若者に優しい社会をつくること。私の世代は、結婚や子育てには「何とかなさ」と楽観的でした。今はそれが難しい。保育園建設が反対運動で中止になるような状況があります。経済格差も広がり、若者が「家族を持つと大変。独身のままでいたほうが楽」と思ってしまう。若者の賃金を上げ、税金

富な舞台経験で培われたものといえるでしょう。今年2月には主演映画「blank13」が公開。俳優の斎藤工さんが長編初監督を務めた作品で、借金の果てに失踪した父と突然再会する家族の物語です。「いろいろ問題がある家庭だけど、『隣の庭』をうらやみんじやなく、ありのままを肯定するつもりで演じました」。父親役はリリー・フランキーさん。息子役の高橋さんの熱い演技が楽しみです。

若者や女性が希望持てる社会に

アグネス・チャンさん (歌手)

した状況をできるだけ多くの人に知ってほしいです。

・アグネス論争から30年 一方で日本はどうか。女性や若者に優しい国といえるでしょうか。

雑誌で「プロとして甘えて」と言われたのです。これには賛否両論が沸き起こりました。後に「アグネス論争」と名付けられ、1988年の流行語になっています。

でも結果的にはハッシングに負けず仕事を続けてきた良かった。現在30歳の長男が、取材で「子どもの時、お母さんが働いていて、寂しくなかった」と聞かれました。たことがあるのですが、

「ぜんぜん」と答えています。記者がさらに「あなたに結婚した時、奥さんが働き続けたいと言ったらどうする？」と聞いたら、「応援します。僕が主夫になってもいい」とまで……。とてもう

た。高橋さんの魅力の一つである「低い美声」は、豊た。高橋さんの魅力の一つである「低い美声」は、豊た。高橋さんの魅力の一つである「低い美声」は、豊

の負担を軽くする政策が必要でしょう。国が自分たちの未来を応援していると分かれば、日本の若者も希望を持てる。「億総活躍」はそれが一番です。 *1955年香港生まれ。72年日本で「ひなげしの花」で歌手デビュー。上智大学を経て、トロント大学へ編入。85年結婚。89年、米国スタンフォード大学教育学部博士課程に留学。94年教育学博士号(Ph.D.)取得。日本ユニセフ協会大使、ユニセフ・アジア親善大使として、世界の紛争地などを視察している。



(連合通信社提供)

阿蘇で交流を深め、熊本地震の被害状況も伺う

秋・冬イベント in 阿蘇 (熊本) に20名が参加

2日(土)、ホテルからバスに乗り1時間半程進むと、阿蘇長陽大橋に差し掛かる。この橋が5月に再開するまでは阿蘇地域に行くまでに、大分側を迂回して2時間程かかったそうだ。近くには、阿蘇大橋崩落現場もあり、まだまだ工事が続いていた。今回の宿は、やすらぎ交流館。廃校となった小学校を程3交代100人態勢の状況で寝食の提供に協力したボランティアの拠点にもなり、子供たちとお母さんのケア活動を進める。



イベント参加者で記念撮影 (12月2日)

今でも地域住民を巻き込んで、県外客を呼ぶイベントを数多く手がけている。その後、館から車で10分の狹岳の登山。駐車場から30分で登れる。頂上から阿蘇、祖母傾、九重の眺めが一度に楽しめる。

夜は、新割、マッチの火起こしから始めたバーベキュー。食べて飲んで盛り上がりすぎて、なぜかダンス教室が始まった。この日もエンドレスの人が居た。

3日(日)は、大観峰、草千里ヶ浜を廻り、損壊中の益城町役場庁舎を外から見学。庁舎は立ち入り禁止のため震災直後の混乱の状況がそのまま残っていた。

最後に、仮設店舗で営業している「益城町焼肉たから」を賞し切つての昼食。値段以上のお肉を用意していただき、全員大満足。来年の開催も確定しました。来年も多くのご参加をお待ちしております。

産総研でファミリーデー開催

産総研労組もうどん出店で協力

【産総研労組・佐野執行副委員長】2015年から始まった産総研ファミリーデー。職員が家族ぐるみで交流することを目的とし、4回目の今回は、産総研入所1、2年目の事務職員を中心とした実行委員会が主体となって運営されました。当日は残念ながら小雨となりましたが、職員、その家族等、総勢300名が参加しました。バーベキュー、じゃがバター、焼きそば、フランクフルト、焼きマシユマロ、広島焼、芋煮が



産総研労組も手打ちうどんを出店 (11月18日)

定員、運営費交付金などの満額査定を求める

内閣人事局、財務省主計局に申し入れ

と伺っている。しかし、人件費抑制の閣議決定があり純増は厳しい。各省庁、同一に厳しい。最小限の査定に理解いただきたい。合理化計画中止を伺ったが、計画が道半ばであり、中止は厳しい。地方にシワ寄せするなどのことだが各省庁の判断としか言えない。

フルタイム再任用の別枠もやらなくてはならない。地方での合理化は、各省庁の実態に見合った対応。経産省は昨年の査定では地方分が厚くなっている。調整制度全体として、検査院の指摘もあり、緩和できない部分がある。

純減数は業務量に見合った内容で納めたい。昨年は、東京電力管内の火災に絡み、保安部での追加事項の強い要望があった。今年も神戸製鋼の件は伺っている。事情に応じて対応したい。特許庁の定員に関しては、再任用定員の別枠化だが、人事局なり人事院での制度的な話となる。

数字でみるお正月の暮らし

・お年玉は2500億円
昨年1月のバンダイの調査によると、小学生がもらうお年玉の平均は、5人の大人から合計2万5千円！親戚の子が多い大人には、頭の痛い正月です。

ちなみに小中学生は日本全体で約1千万人なので、2500億円も大金が大人から子どもへ「所得移転」。国内総生産(GDP)がこの金額以下の国連加盟国が少なくとも25カ国はある現実を考えると、ちょっと複雑です。

・期待し過ぎの福袋
「使えないものが入っているかも」と分かっているのに手が伸びてしまう福袋。江戸後期「明治に呉服屋さんが発案したといわれています。凸版印刷の調査では、一つの福袋にかける予算は3千円未満という人が3分の1。8割の人が1万円未満に抑えていました。ちなみに福袋への期待値は、代金の約4倍。ちょっと見通しが甘すぎ!？」

新年号読者参加企画・私の「〇活」

「シユウ活」

【北海道局支部・渡部通信員】定年後に向けた僕の「シユウ活」。

【衆活】職場を離れた後、どういう風に世間とかかわっていくか。

【執活】趣味や特技をきちんと身につけて、ボケることなく

く執着することができたら。

【囚活】何か自分が果たすべき義務を見つけ、それに満身図られることができるか。

【習活】何事にも好奇心を失わず、何でも習得する姿勢を保てるか。

【酬活】年金があてにならない状況下で、家計を維持していく術を持てるか。

【賦活】不合理な政策に対しては、一蹴する気力と知力を維持できるか。

「残活」

【産総研労組つくば第一分会・黒沢通信員】スーパーマーケットが夜8時を過ぎると、残りの食品(果物・魚・肉・パンなど)の価格

載せてもってきた。機関紙

私の「著活」

【産総研労組中部センター分会・柘植通信員】「著作」略さないで言うと「著作活動」である。

分会の機関紙にコラムを

私の「〇活」

【産総研労組関西センター分会・坪内通信員】日常、家事については、掃除をはじめとして家人にすっ

か「お任せの状態となつてしまっています。週末たまにケリラ的に料理をする程度です。このままでは、定年後に所謂「粗大ゴミ扱い」になってしまいそう。料理も含めてさらに家事業務に貢献できるように、少しずつ家事活動(家活)をできるようにしておく必要

私の「〇活」

【特許庁支部・田代通信員】特許庁支部では庁内の

方へ声をかけをして、昼休みと夜に「フラワーアレンジメント」を開催しています。

「私のフラワー活」



参加した市川支部委員長

少しも組合活動が広がればと考えていますが少しづつ浸透し、先日は支部委員長も参加してくれました。お花と組合事務局が賑やかになるので癒やされ、役員の方の気兼ねない参加で組合の大切さを話しながらフラワー活を継続して行きたいと思えます。